

東俣野中央公園 メルヘン通信

vol.2 「豆の苗を植えました」

こんにちは!緑とコミュニティーグループです。
メルヘン部の公園メルヘン化活動の第一弾として5月23日土曜日に「ジャックと豆の木」にちなんで豆の苗を植えました。「ササゲ」という植物です。平安時代にはすでに栽培されていたといわれていますが、その知名度はまだ低く、ご存知でない方も多いのではないのでしょうか。ここで少しササゲについてご紹介します。

🌿 ササゲのあれこれコーナー 🌿

- ・マメ科ササゲ属の一年草
 - ・アフリカ原産でマメ科の中でも特に高温・乾燥に強い
 - ・つる性とそうでない種類がある
 - ・薄紫色の小さな花を咲かせる
 - ・名前の由来は、さやの先端が上の方に反りかえる姿が物を捧げもつ形に似ていることからという説、さやを牙に見立てて「細々牙」と言った説など諸説存在する。
 - ・若い頃はさやごと和食に幅広く利用され、熟した豆は赤飯や煮豆に利用される
- ポイント:** 赤飯に利用されるのは小豆というイメージがあるが、小豆をゆでた際に皮が破れ中心から裂けるその姿が切腹をイメージさせることから、江戸の武士の間で嫌われていた。現代でもその名残から関東では祝い事にはササゲを利用する。

いかがでしたか?

東俣野中央公園ではアサガオと一緒にレストハウス前の階段にグリーンカーテンになるように植えました。手前にはジニアやサルビアが植わっています。



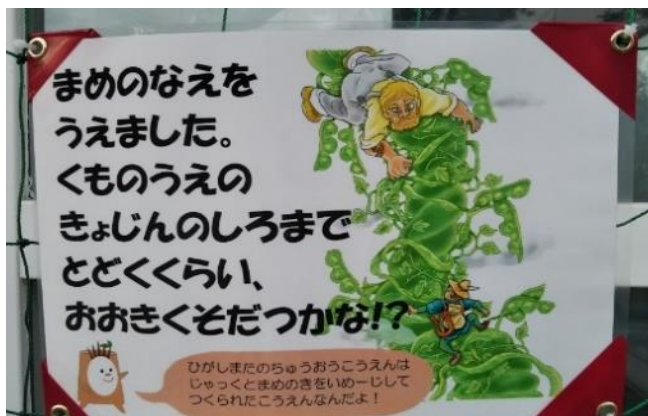
5月25日



6月2日



6月11日



今後もササゲの成長過程を記録していく予定です。vol. 3もお楽しみに!

また、「豆の苗」であることをアピールすべく張り紙をしました。グリーンカーテンのネットと、レストハウス内に掲示しています。

